

OpenRTM-aist (C++) - 整備 #4546

ネームサーバー終了ボタンの動作用スクリプトを定義する

2018/05/31 02:33 - n.kawauchi

ステータス:	解決	開始日:	2018/05/31
優先度:	通常	期日:	
担当者:	n.kawauchi	進捗率:	100%
カテゴリ:		予定工数:	0.00時間
対象バージョン:			
説明			
<ul style="list-style-type: none"><li>bat,shスクリプト</li><li>既存の処理から抜き出してスクリプトを作成する</li></ul>			
関連するチケット:			
関連している RT System Editor - 機能 #4536: ネームサーバー終了ボタンの追加			解決 2018/05/19

履歴

#1 - 2018/05/31 02:33 - n.kawauchi

- 関連している 機能 #4536: ネームサーバー終了ボタンの追加 を追加

#2 - 2018/06/12 07:35 - n.kawauchi

- ステータス を 新規 から 解決 に変更

- 進捗率 を 0 から 100 に変更

r3376 にて対応完了。 kill-rtm-namingとして定義。

- Windows環境での動作確認
  - kill-rtm-naming.bat実行で、タスクマネージャーにてomniNames.exeが終了する
- Linux環境での確認
  - ネームサーバを手動起動した場合

```
$ rtm-naming
$ ps aux | grep omni
openrtm      3451    0.0   0.1   29524   4964 pts/9      Sl   17:52   0:00 /usr/bin/omniNames -start 2809 -logdi
ames_test
```

```
$ kill-rtm-naming
(一部のプロセスが識別されますが、 所有していないプロセスの情報は
表示されません。 それら全てを見るにはルートになる必要があります。)
omniNames (pid: 3451) is running
omniNames (pid: 3451) are killed
```

- ネームサーバが自動起動した場合

```
$ sudo reboot
$ ps aux | grep omni
root          1201    0.0   0.1   29524   4548 ?          Sl   18:09   0:00 /usr/bin/omniNames -errlog /var/
```

```
$ kill-rtm-naming
(一部のプロセスが識別されますが、 所有していないプロセスの情報は
表示されません。 それら全てを見るにはルートになる必要があります。)
omniNames might be started /etc/init.d/omniorb4-nameserver.
Stop it (password for sudo is required.) Stopping omniNames by /etc/init.d/omniorb4-nameserver.
[ ok ] Stopping omniorb4-nameserver (via systemctl): omniorb4-nameserver.service.
```

#3 - 2018/06/15 05:21 - n.kawauchi

r3381にてバグ修正。

kill-rtm-namingスクリプトはutils/rtm-namingディレクトリ下にあるので、r3376でdeb/debian/rulesに加えた修正は間違っていたので訂正した。

#4 - 2018/07/19 10:40 - n.kawauchi

- プロジェクト を RT System Editor から OpenRTM-aist (C++) に変更